

京滋BS 来場客の名札色分け 業態に最適な情報を提供

京滋地区では唯一の卸単独見本市、株式会社京滋BS（本直孝社長、京都市）の第10回スプリングフェアが、2月28日、京都市伏見区の京都パルスプラザで開催、最盛期を控えて多彩な商材を提案、100社150人の来場を見込んだ。

午前9時30分から朝礼を行い、木本社長は出展各社の協力を感謝しながら「先週、日経平均株価がリーマンショック後の最高値を達成したが、ニューヨークダウ平均が10倍になっており、失われた30年と言われる経済格差を改めて感じさせられたし、今後も中小企業を中心に厳しい状況が続くと思っている。本日の見本市では、商品説明に加え、



開会式で挨拶する木本社長

キングジム HITOTO KIIイベント

株式会社キングジム（宮本彰社長、東京都）は、4月12日～14日の3日間限定で、日々をたのしむ文房具ブランド「HITOTO KII（ヒトトキ）」の創設7周年を記念して、体験型イベント「ひとと、いひとつながり」を開催した。



HITOTO KII展を都内渋谷区の代官山TIS

とを感謝したいし、来場のお客様には誠心誠意で迎えた商談の実を上げた」と最近の情勢などを織り交ぜながら挨拶。

また、出品メーカーを代表してクツワ・寺浦浩之社長が「全国の春の卸見本市もこの見本市が最終であり有終の美を飾りたい。メーカーにとつて新製品を作らないとなかなか売上げが上がりませんが、新製品を作ると在庫が増えるというジレンマに陥る。た



多数の来場者で賑わう京滋BS見本市



にゃんにゃん 毎月22日はねこの目 www.sedia.co.jp

だ、在庫の見方を金利面から見ると感じ方が違ってくる。日経平均株価がバブル期に戻ったが、バブル期と大きく違う点は、金利がバブル期では10%を超えていた。現在は0.5%から1%であり、これを在庫に見立てると、バブル期に

ITE GARDEN GALLERYで開催する。会場内では20人を超える作家による製品デザイン原画・作品の展示や、「HITOTO KII」のアイテムを使ったデコレーション体験、オリジナルの「KITTA」を作るワークショップ、イベント限定アイテムなどを販売し、これまでの歩みも紹介する。入場料は無料。

テーマに新規5社を含め58社が出展。また、出品各社のイチ推しコーナーを特設して注目を集めていたほか、防災関連・熱中症対策、人にやさしいオフィス、DXソリューション提案の3つのテーマから文具と事務機を総合的に提案した。

また、「書くこと、描くこと」の大切さを出品13社の小間や壁面での掲示でアピールした。

また、2月12日放送のテレビ大阪「やさしいニュー」の「輪島塗・未来工房プロジェクト」にも出演し、輪島塗時絵師「雅風」を通じて輪島塗時絵の復興支援に協力する意向を伝えた。

輪島塗・未来工房プロジェクトは、復興のシンボルとなるリアルストーリーを紡ぐもので、「輪島塗を震災前よりも成長させる」といった創造的復興に強い決意を抱く輪島塗職人の製作道具を揃え、工房となる建物を再建するもの。

大津市の比良山荘で、特別会員など13人が参加して開催した。

当日は、午前11時30分に山の辺料理「比良山荘」に集合、事務局の寺村専務理事の司会ではじめ、鴨谷理事の挨拶、初参加者の紹介の後、寺村専務理事より大紙の今後の行事予定を説明を行い、特別会員を代表して北越紙販売・村村大坂支店長の乾杯の音頭で開宴した。

今回は、6年振りの「月鍋」旬の食材を堪能した。

展示会やTVで義援金募る

セキセイ・西川会長

セキセイ株式会社（西川智也社長、大阪市）は、第56回NIKKOフェアの同僚を支援する西川会長

月鍋など旬の料理楽しむ

大紙工業第295回歩こう会

大阪紙製品工業会（黒田章裕会長）の第295回歩こう会が2月19日、滋賀県



ヤマト・長谷川澄雄会長 お別れの会を挙げる

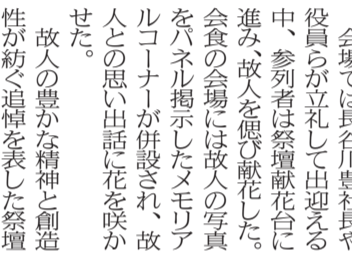
昨年9月18日に92歳で逝去したヤマト株式会社代表取締役会長の長谷川澄雄氏のお別れの会が、2月19日

会場では長谷川豊社長や役員らが立礼して出迎える中、参列者は祭壇献花台に進み、故人を偲び黙哀した。会食の会場には故人の写真をパネル掲示したメモリアルコーナーが併設され、故人との思い出話を花を咲かせた。

故人の豊かな精神と創造性が紡ぐ追悼を表した祭壇

は、戦時中に植物の球根からでんぷんを抽出し、糊口をしのいだとされるエピソードにちなんでタリアやチューリップを選び、「アラビックヤマト」のオレンジの色調を取り入れた温かみに満ちた花々で飾られた。

故・長谷川澄雄氏は昭和6年に東京都墨田区東両国に生まれる。幼少期より先代から「商いの躰」の教えを受けて育ち、戦後もまもなく、先代の急逝により大学2年生で社長就任。社長と学生の2足のわらじを履きながら大学を卒業。常にお客様の声を耳を傾け、品質向上とオリジナルティに努



め、看板商品「ヤマト糊」の容器改良や「アラビックヤマト」を開発、ロングセラー商品へと成長させた。さらに、いち早く自動車を始め工業用分野に接着粘着の可能性を見出し、インタストーリー事業を立ち上げ事業の多角化と海外進出を果たした。

文具業界においては平成10年「東京文具工業連盟」会長、翌年、「全日本文具協会」会長に就任。グリーン購入法への対応、文具の国際見本市の開催など20年以上にわたる文具業界の発展に尽力した。数々の功績により平成16年春の叙勲において旭日小綬章を受章。

ワンランク「アップ」のなめらかさ

書くよろこび、
思いのままに

SynergyTip
新開発 シナジーチップ搭載

書き出しが良くペン先が強い

細書きなのになめらかな書き味

新顔料 ゲルインキ採用

ジュースアップ
Juice up

水性顔料ゲルインキボールペン
単色ボールペン 3色ボールペン 4色ボールペン

www.pilot.co.jp